

ウミニナ

Batillaria multiformis (Lischke)

ニナ目ウミニナ科

石川県カテゴリー

準絶滅危惧

国カテゴリー

準絶滅危惧

選定理由

石川県では生息環境が限定されているが、生息環境の悪化が著しいため。

形態

殻高30～35mmの細長い塔形の巻貝。ホソウミニナに似るが殻口上端にある滑層瘤の発達が顕著である。

国内分布

北海道から九州の主に太平洋岸に分布。

県内分布

九十九湾周辺、穴水湾周辺、志賀町の海岸。

生態

広い干潟の形成されない石川県では、淡水のしみ出しのある、時には潮に浸かる（飛沫がかかる）岩礁帯で、うっすらと泥がたまる窪みに生息。特に群生することがある。

生息地の条件

淡水のしみ出しのある海岸部。

生存の危機

海岸の護岸工事や埋立工事。(A)

特記事項

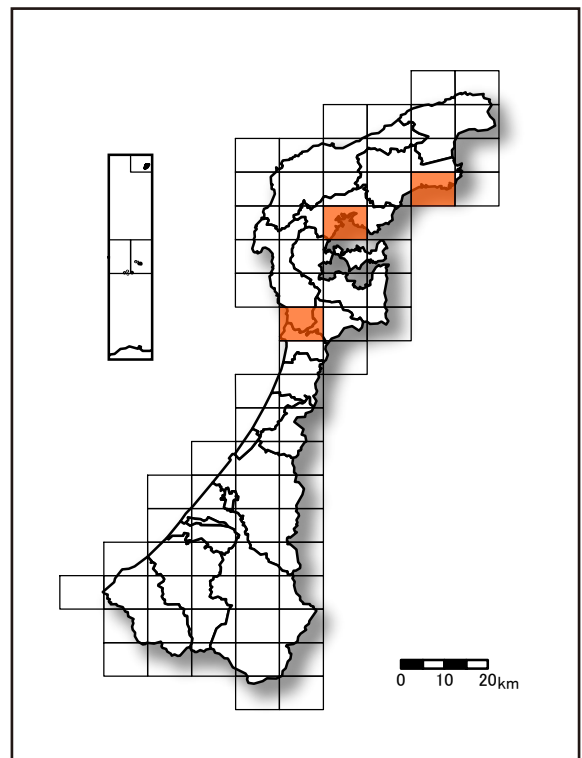
「水産庁レッドデータブック」（1998）では「減少傾向」にランクされている。

参考文献

増田修・内山りゅう 2004. 日本産淡水貝類図鑑②汽水域を含む全国の淡水貝類. 240pp. ピーシーズ. 東京.
黒住耐二 1995. ウミニナ. 日本の希少な野生水生生物に関する基礎資料（Ⅱ）：73-78, 124.



標本・写真提供者: のと海洋ふれあいセンター



県内の分布